

学習習慣の定着の取組

【チャレンジタイム・視写タイム】

1 目的

- 継続した取り組みを通して、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。
- 5時間目の学習に、しっかりと取り組むことができる環境をつくる。

2 対象

- 全学年

3 実施方法

- 14:10～14:20 の 10 分間
- 月～木曜日

各学年で共通の教科を設定する。共通であれば、算数科・国語科どちらでもよい。ただし、月～木曜日の4日間は、同じ教科に取り組むようにする。

- 金曜日
国語科「視写」

6月 カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

国語または算数 1 単位
(基礎学力中心の内容)

国語 1 単位
(視写)

4 指導内容

【月～木曜日】

- 算数科においては「計算タイム」として、計算プリントを解いていく。
- 国語科においては「漢字タイム」など、語彙・語句に重点を置いた内容にする。
- 研究発表等、校外の方が参観する場合は、「音読タイム」とする。

【金曜日】

- 視写タイムとして、教科書や資料を視写する。

5 指導上の注意点

- 10分間を静かに取り組むようにする。
- 担任外教員が補助に入る。
- チャレンジタイム終了後は、すぐに5校時を開始する。